

アカデミー賞短編アニメーション賞受賞

「つみきのいえ」。

受賞後第一作「情景」、初公開。

# 加藤

# 々仁体展

静かに温かい、ひとかけらの物語。



2012 4.21(土) — 6.3(日)

刈谷市美術館  
KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地  
TEL. 056-23-1636 FAX 056-26-0511  
http://www.city.kariya.aig.jp/museum/

開館時間 9:00—17:00(入館は16:30まで) 休館日 月曜日(ただし、4月30日は開館)

5月8日(火) 入場料 / 一般800円(600円)、学生6000円(4000円) \*中学生以下は入場無料。\* (内は前売及び20名以上の団体料金。\*前売券は、刈谷市美術館 高深市やまの里から美術館、チケットぴあ(コード#76500)の取扱いのあるコンビニ等で4月20日(金)まで販売。\*身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付添いの方(一名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。)

主催 / 刈谷市美術館、朝日新聞社、企画協力 / ロボット 協力 / 白泉社 後援 / 日本アニメーション協会、愛知県教育委員会



# 加藤久仁生展

2009年に「つみきのいえ」で、日本人初の米国アカデミー賞短編アニメーション賞を獲得した加藤久仁生の作品を紹介します。加藤は大学在学中から自主制作で頭角を現し、その比類ない描写力と世界観が注目を集めました。約1年間を費やした「つみきのいえ」では、静けさの漂う映像に心温まるストーリーが展開され、世界各地で大きな喝采を浴びました。

初の本格的な個展となるこの展覧会では、「つみきのいえ」のアニメーションをはじめ、アイデア・スケッチや絵コンテ、動画、背景画などの資料、ベストセラーとなった絵本『つみきのいえ』（白泉社）の原画を展示し、その制作過程をたどりながら作品の余白にあふれ出る魅力に迫ります。また、初期の作品のほか、「つみきのいえ」以降に温めてきた構想として、本展用に制作したオムニバス形式の短編アニメーション「情景」を披露し、現在、絵本雑誌「MOE」（白泉社）で連載中の「あとがき」のスケッチや原画も公開します。加えて、デザイナー・小泉誠が「つみきのいえ」をイメージして制作した木製の展示ケースもあり、会場はほのぼのとした心地よい雰囲気に満たされることでしょう。新進気鋭のアニメーション作家が作り出す世界をどうぞお楽しみください。



連載「あとがき」原画 2011年



アニメーション「或る旅人の日記 赤い実」2004年



アニメーション「つみきのいえ」2008年 ©ROBOT

## 加藤久仁生（かとう・くにお）

1977年鹿児島生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業後、2001年に映像制作会社の（株）ロボットに入社。アニメーション作家を集めた同社「アニメーションスタジオゲージ」に所属し、テレビ番組やwebアニメーションなアニメーション作家を集めた同社「アニメーションスタジオゲージ」に所属し、テレビ番組やwebアニメーションなどを手がける。おもなアニメーション作品に「The Apple Incident」「或る旅人の日記」「つみきのいえ」など。「つみきのいえ」で米国アカデミー賞短編アニメーション賞、アヌシー国際アニメーション映画祭アヌシー・クリスタル賞、文化庁メディア芸術祭アニメーション部門大賞ほか多数受賞。著書に絵本「つみきのいえ」や短編集絵本「あとがき」。

## アーティスト・ギャラリートーク

加藤久仁生と一緒に展覧会場を巡ります。  
日時：4月21日（土）10:30から！時間程度  
会場：展示室  
参加費：無料（高校生以上は要覧観覧チケット）  
\*申込不要。ご希望の方は、当日！階ロビーにお集まりください。

## ワークショップ

加藤久仁生と一緒にパラパラアニメーション作りに挑戦します。  
日時：4月29日（日）10:00—15:00頃  
対象：小学生以上  
会場：美術館2F研修室  
定員：20名  
参加費：100円（材料費+レクリエーション保険代）  
要事前申込 \*締め切り：4月21日（土）必着  
申込方法：往復はがきの「往信用裏面」に氏名（ふりがな）・年齢・住所・電話を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入してお申込みください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。\*個人情報は、本プログラム開催に必要な範囲内のみで使用します。  
申込先：〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館「加藤久仁生展WS」係

## アーティストトーク&アニメーション上映会

初期から新作までのアニメーションを上映。  
加藤久仁生がこれまでの制作について語ります。  
日時：5月19日（土）13:30—15:00  
会場：刈谷市総合文化センター・小ホール（刈谷駅南口前）  
定員：250人  
12:30から小ホール前で整理券を配布します（先着順）。  
\*定員を超えた場合、入場をお断りさせていただきます。

### 関連企画

## 「栗コーダーカルテット」コンサート

「つみきのいえ」の音楽を担当した近藤研二を含む超個性派音楽家4人による元祖脱力系バンド。「つみきのいえ」のほか、お馴染みのNHK「ピタゴラスイッチ」など、親子で楽しめるほのぼのコンサート♪  
日時：5月20日（日）15:00—（14:30開場）  
会場：刈谷市総合文化センター・小ホール（刈谷駅南口前）  
料金：1,000円（自由席）チケットの入手方法などの詳細は、刈谷市総合文化センター（0566-21-7430）、またはホームページにてご確認ください。



## 刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852  
愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地  
TEL 0566-23-1636 FAX 0566-26-0511  
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>



### 交通案内

電車/JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分  
\*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約15分  
車 /名古屋方面より=国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km \*無料駐車場あり(60台)

### 近くのミュージアム・スポットのお得な情報

本展観覧券(半券もOK)を高浜市やきもの里からわら美術館で提示すると、特別展「アール・ブリュット・ジャポネ展」(4月7日—6月3日)当日券が2割引になります。\*1枚につき1名1回限り有効/各種割引の併用はできません。